所属 健康推進課栄養指導担当

(风 禾)	など、幼稚園には栄養士が在籍していないので、講座の実施をすると、 幼稚園・保護者から好評である。
効 果 (成 果)	実施時は、前半は園児向けに媒体を使い、食育の話しをおこない、後半に保護者向けにミニ講演をするが、食事のバランスやお弁当のことなど、独無関には党業士が左節していないので、講座の実施をすると
実施者の意見・感想等	幼稚園入園児までに、幼児期の食事のポイントが理解していない保護者が多く、基本的で重要な話をする機会をもらえて効果が高いと実感している。幼児に対しても、幼児期から直接アプローチすることで食への興味がわき、実践力をつけることができる。
参加者の意見・ 感想等	離乳期に比べ、子どもに何をどれだけ食べたらよいか、偏食に悩むと の意見があり、指標となる媒体としてとても有効だと思う。
使用教材	東京都幼児向け食事バランスガイド 区内にて作成の資料 パネルシアター 食材カード 等
事業概要	幼児期の栄養について(下記使用教材を用いて) 〜必要なエネルギー、栄養素について〜 ・お弁当の量と詰め方、お弁当作りのポイント 等
目 的	幼児期に必要な栄養と身に着けたい食生活について啓発する
対 象	区立幼稚園全園(17園)の年少・年長組園児とその保護者
実施日時・場所	区立幼稚園
事業名	食育応援講座(幼稚園)